

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和元年 5 月 14 日

豊中ロータリークラブ

第 2846 回例会

第 2429 号



インスピレーションになろう

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2018～19 年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン
BE THE INSPIRATION

Rotary



2018.7～2019.6

会 長 武枝敏之
副 会 長 谷野桂子
幹 事 矢口正登
雑誌・広報・会報委員長
森本博明

本日（5 月 14 日）のプログラム

「がんの告知を受けて」

卓話担当：福盛康友

次回（5 月 21 日）のプログラム

「ノンパラメトリックベイズ統計学：
無限次元における新たな可能性」

豊中 RC 奨学生 Li Jiyaoyao

☆会長の時間☆

「豊中 RC 60 年の変遷」

2018-19 年度 会長 武枝敏之

例会場での令和最初の例会です。長いゴールデンウィークいかがお過ごしでしたか。今週の日曜日は、京都での鴨川をどりと八坂松本櫻での春の家族会でした。多数のご家族のご参加をいただき楽しい 1 日でした。ありがとうございました。

4 月の最後の例会で豊中ロータリークラブの強みは何かを次回のトーク in さくらで話し合いたい旨をお話しさせていただきました。6 月 16 日の創立 60 周年記念式典に当たり当クラブの歴史を振り返ってみました。設立当初からのモットーは『楽しくなければクラブではない』であったと聞き及びました。今私たちは、価値ある親睦と奉仕を求めて活動しています。豊中ロータリークラブの将来に向けた継続性と輝かしいクラブの未来に向けての変革を考えることが必要です。その為には、今のクラブはどうだろうか？考える必要があります。良い点はたくさんあります。その強みを更に伸ばす事が第一です。是非多くの良い点を考えてください。60 周年事業を行うにあたりもう一度歴史を振り返りより良いクラブになってほしいと思います。

会長就任時に皆様をお願いした会員増強は、増強委員長ほか会員の皆様の努力で現時点では、2 名の増強があり来季の 1 名の新入会も内定しております。設立当初は 23 名のチャーターメンバーでスタートしたクラブはその後多くの新会員を迎え最大 80 名を超えるメンバーとなり豊中ロータリーが親クラブとなり豊中南ロータリークラブはじめ 3 つのクラブが子クラブとして誕生するまでのクラブになっておりました。しかし、その後会員数は減少の道をたどりました。その原因はさまざまです。少しでも良い方向に向かった改革も必要だと考えます。

60 周年は、人と言うところの還暦に当たります。今一度初心に帰り『楽しくなければクラブでない』のモットーをもう一度心に刻みあと 2 か月を乗り越えたいと思っています。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイポリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時（土日祝を除く）

HP アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2845回	第2842回
例会日	5月12日	4月9日
①会員数 A	37	37
(内出席免除者)	5	5
②出席義務者数	32	32
③出席義務者出席数	15	21
④出席免除者出席数	4	4
⑤メイクアップ数		3
⑥出席義務者欠席数	17	11
出席率 %	52.00%	77.00%

出席率(前回) = ③+④/②+④ 出席率(前々々回) = ③+④+⑤/②+④

○幹事報告○

- ・国際ロータリー日本事務局経理室より
2019年5月のロータリーレートは、1ドル=112円
- ・国際ロータリー第2660地区より
「【最終案内】第110回ロータリー国際大会(ハンブルク)各種情報」が届きました。
「2019-20のための会員増強セミナーワークシートご提出のお願い」が届きました。
- ・豊中市都市基盤部交通政策課 交通安全係
「春の全国交通安全運動の実施について」が届きました。

☞ 掲 示 板 ☞

- ・第11回定例理事会開催の案内
日 時：5月14日(火) 本日例会終了後
場 所：ホテルアイボリー3F 例会場
- ・規定審議会
日 時：5月18日(土)
場 所：YMCA
- ・トーク in さくら開催の案内
日 時：5月23日(木)
場 所：みな川 TEL:06-6152-6522
- ・ガバナー補佐エレクト訪問
日 時：5月28日(火) 例会場
12:00から懇談会があります。
懇談会場所：ホテルアイボリー3F 例会場前
- ・豊中南RCの例会訪問
日 時：5月30日(木) 18:10受付 18:30例会開始
場 所：“敦煌” 会費5,000円 TEL:050-5798-0511
豊中市本町1-10-1 ポーゼム豊中第一ビル5F
- ・2018-19年度 国際大会
6月1日から6月5日、ドイツのハンブルクで行われます。
- ・ニコニコクイズ
日 時：6月25日(火) 例会場
場 所：ホテルアイボリー3F

♥4月23日のニコニコ箱報告♥

- ・家内の誕生日祝いを頂いて 中井会員
 - ・入会記念日祝いを頂いて 中井会員
 - ・眞下会員にお世話になりました。村司会員
 - ・小川会員にお世話になりました。矢口会員
 - ・親睦ゴルフの残金です。 矢野会員
- ・畑田会員より青少年奉仕に多額のご寄付を頂きました。

♪本日の唱歌♪

我がロータリーに栄あれ

作詞・作曲 片山康雄

奉仕の理想 かけつづ
 明るい笑顔に 支えられ
 飢えに苦しむ 人々に
 優しい愛の手 さしのべて
 築こう幸せ 世界の平和
 ああ 我がロータリー
 栄あれ

若葉なびく そよ風に
 なごむ心も 夢いっぱい
 地域社会の 幸せに
 愛と奉仕は 我が使命
 チャレンジ精神 どこまでも
 ああ 我がロータリー
 栄あれ

唱歌担当 森本博明

唱歌担当：

- ・5月21日 「茶摘み」 西蔵会員
- ・5月28日 「夏は来ぬ」 佐川会員

5月チーフ：森本会員

◎副幹事・副SAA当番◎

- 5月副幹事 渡 達也 会員
- 5月副SAA 奈須正典 会員

◎親睦委員会受付当番

- 5月21日 米田会員 渡会員
- 5月28日 豊島会員 小川会員

🌸5月のお祝い🌸

・入会記念日

澤木政光 H. 5. 5.11
畑田耕一 H. 8. 5. 7
佐川正治 H.11. 5.11
谷野桂子 H.21. 5. 1
眞下 節 H.24. 5. 1
松本拓朗 H.30. 5. 1

・会員誕生日

武枝敏之 S.22. 5.14
篠原 厚 S.30. 5.30
渡 達也 S.51. 5.21



・ご結婚記念日

矢野 昭 H. 4. 5. 4
福盛康友 S.47. 5.10
小川佳伸 H. 5. 5.15
松本拓朗 H.10. 5.16

・ご夫人誕生日

北村公一 洋子夫人
5.28

♥春の親睦家族会♥

5月12日(日)に開催致しました春の親睦家族会には会員とご家族 32名にご参加頂き楽しい一日を過ごすことができました。心よりお礼申し上げます。

親睦委員長 小川佳伸
家族会担当 岩本洋子

🗨️4月23日の卓話🗨️

SDGs への取組について

卓話担当：西藏仁司



最近「SDGs (エスディーゼーズ)」という言葉を見聞きされることがあると思います。サステナブル・デベロップメント・ゴールズの頭文字を取ったもので、持続可能な開発目標という意味です。これは2015年の国連サミットで採択されたもので、2030年に向けて全世界が取り組むべき地球規模の優先課題を17の目標にまとめたものです。17の目標には「貧困をなくそう」とか「すべての人に健康と福祉を」や「住み続けられるまちづくりを」といったものがあります。

環境問題、社会問題といいますが、ESG経営という言葉があります。ESGとは、Environment、Social、Governance、環境、社会、ガバナンスの頭文字を取ったものです。企業の長期的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が必要だという考え方が世界的に広まってきています。逆に、ESGを考慮しない企業は、長期的な成長ができない企業だというふうに見られます。こういった見方は、企業の株主である機関投資家の間で一般的になりつつあります。

このESGは非財務情報と呼ばれ、企業の価値を測る尺度として、従来型の財務情報だけではなく、非財務情報のESGも考慮に入れて投資をする手法を「ESG投資」と呼んでいます。ESGは企業価値の価値指標として重視されてきていますし、SDGsはその評価のための共通言語になってきています。

私の勤務先も、SDGsが掲げる目標とリンクした社会問題・環境問題・経済問題について、世の中を持続可能なものにしていく観点からの活動をしております。

「ESG経営・金融機関No1」を掲げる当社グループは、SDGsを「ビジネス機会の開拓、ブランドイメージの向上につながるステークホルダーとの共通言語」と位置付けていまして、グループ挙げて取組を強化していく方針としています。特に、「気候変動」「環境不動産」「超高齢社会問題」「自然資本」「サステナブル投資」を5大テーマとして取り組んでいます。

こういった取組をしているのか、3つほど紹介させていただきます。

[1] シルバーカレッジ

人生100年時代と言われるなか、シニア世代が豊かなセカンドライフを送るための学びの場としてシルバーカレッジを全国各地で開催しています。豊中でも今年の1月から3回シリーズで開催しています。各回のテーマは、加齢に伴って生じるさまざまな課題をとりあげました。1回目が“シルバー世代の住まいについて考える”2回目が“認知症問題を考える”3回目は“人生の最終段階を考える”です。

[2] プラごみゼロ宣言

今年度から、海洋汚染問題の解決に向けた具体的取組としてこの宣言の取組を開始しました。2030年までにプラスチックごみの廃棄ゼロを目指して社員一人一人が具体策を宣言する活動です。

[3] 森林信託

日本の国土の約3分の2は森林です。これらの森林資源は戦後造成された人工林が中心で、本格的な利用期を迎えています。実際はその多くが放置されている状況です。理由としては、経営したいと考えている森林所有者が圧倒的に少ない、経営したくても「事業地獲得が困難」「路網が整備されていない」「林業機械の更新が困難」などのネックがあります。

当社では、遠隔地に居住したり、高齢等の理由により林業施業を行っていない森林を信託受託し、林業事業体に施業を委託することで、林業施業の集約化と効率化を図る森林信託という商品を開発しました。

以上が当社のSDGsに対する取組例です。当社の職員として、ロータリアンとして、一人の人間として、このSDGsのゴールに向け、意識を高く取組んでいきたいと考えております。